

～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～

4月号

平成21年 Vol. 16



## 世界一

先月、映画「おくりびと」が、アカデミー受賞しましたねというのをこのスペースに書きました。今月は「侍ジャパン」の世界一を書けることがとてもうれしいです。

今回の勝因をいろんなコメントーターが分析していますが、やはり「投手力」だと思います。ここでも日本人の「手先の器用さ」が世界中に認められたと言っても言い過ぎではないと思います。ノーベル賞→アカデミー賞→WBCと、ここ最近日本人の手先が認められたと感じているんですね。

私も、手先の技術を仕事としている一人として、とても勇気づけられ、また、発破をかけられたような気がします。ともあれ、日本のチームが世界一になるのは、とてもうれしいです。侍ジャパンの皆さんありがとうございます！！

## アンケートに記入してくださった【あなたの声】の紹介

治療後に記入していただいているアンケートで「あなたの声をきかせてください」とお願いしています。そのアンケートで寄せられた【あなたの声】を紹介させていただきます。

- トイレのスイッチがわかりにくいくらい
- トイレのカギが閉まりにくかった

(岡山市:山本様)

# 歯っぴ～通信



## さすが！イチロー！侍 Japan !

こんにちは。いけがみ歯科クリニック院長の池上誠です。今月も患者様とのコミュニケーションのための【歯っぴ～通信】をお届けします。4月になりましたね。桜も例年より早いぶん早く開花し、いよいよ春本番ですね。いかがお過ごしですか？さて、先月は、WBCに一喜一憂した人も多いのではないでしょうか？私もその一人です。第一次ラウンドから、決勝ラウンドまで、手に汗握る戦いが多かったです。特に、永遠のライバルと称される韓国との戦いは、接戦が多かったです。決勝戦でのイチローの決勝打は、ライブで見ていた人も、あとからニュースで見た人も、イチローのすごさを再認識したのではないでしょうか？さらに、試合直後のインタビューでも「自分で実況しながら座席に入った。」「ひとつ壁を越えた。」と言っていましたよね。あのプレッシャーの中で、うまいこと自分をいい方向へコントロールできる強靭さというか、「壁を越えた」といわれるとぞくぞくしました。今大会、不調と言われ続けたイチローだけに重みがありますね。見習いたいものです。



院長 池上誠

## 歯っとする話⑭ ～～寒天のお話～～

今日は、どちらかというと、歯科の豆知識的なお話をさせてもらいますね。寒天のお話です。ところてんの原料になる寒天です。クリニックのどこで使われていると思いますか？実は、歯型をとる材料に使われているんですね。もちろん歯形を取る材料にもいろいろあるんですが、一般的に使用されているのが、寒天を材料にしたものなんですね。「えー！」って思われる方があるかもしれません、理由があるんです。寒天は、60℃以上で溶けてやわらかくなってしまって、常温で固まるんです。この性質を利用して歯形を取る材料にしてるんですね。歯型をとるときに少し熱く感じたり、先生が「少し熱いかもしれませんよ」と言ったりしたら、寒天ベースの材料を使用していると思ってくださいね。



いけがみ歯科クリニック

TEL (086)237-7731



〒700-0827

岡山市平井町6-27

WAKAビル2F

西川沿い・岡山駅から10分

発行：池上 誠